

東京2020オリンピック・パラリンピックレガシー木材利用状況

木材利用主体	山形県	
利用場所	山形県立米沢養護学校高等部就労コース校舎 (米沢市太田町地内)	
内容	用途	新校舎の構造材（柱）として利用
	目的	<p>生徒や来校者に大会のレガシーを実感してもらうとともに、木の温もりや木材資源の再利用の重要性を感じてもらうことを意図に環境整備を進めました。</p> <p>そのため、レガシー木材を構造材として利用し、日常生活で見える形に仕上げることで、開放感と落ち着いた居心地の良さを両立させました。</p>

利用状況写真

